

点検チェックシート (4ゲージひずみ・水位データ集録装置 NetLG-401N) 1/2

地点		実施日	年	月	日	実施者		天候	
----	--	-----	---	---	---	-----	--	----	--

【集録装置】

型	式	NetLG-401N		
製造番号	No.			
ROMバージョン	()			
製造年月	年	月		

【水位センサ】

型	式	DS-1	m計	m付
製造番号	No.			
製造年月	年	月		

【観測】

半自動(機器単独) 通信機接続 無線機→通信機接続

【接続機器】 (用紙2/2へ)

【ch総数】 ch

地点名: _____

【集録装置】

判定: (○良 ×否 △注意)

時計の確認(月差±10秒以内) ※修正時は備考欄記入	
電源電圧の確認(外部電源駆動:5~15V、電池駆動:2.7V以上) ※用紙2/2①記入	
電池の切り替わり確認(メイン⇄サブ)	
電池ホルダに錆が無いこと(メイン側・サブ側を交互に外してバネ部の錆を確認)	
水位センサへの供給電圧(赤-白) 規格値3.75V±0.1V ※用紙2/2②記入	
手測り値と機器表示値(チカスイイ)が合っていること DS-1:FS±0.2%	
水位センサケーブル添付の係数と設定値(センサケースウ)が合っていること	

【水位センサ】

大気開放パイプに折れ、詰まり、乾燥剤用チューブの抜けが無いこと	
圧着端子部に錆、リード線切れが無いこと	
絶縁抵抗値測定 (赤-大地間) 規格値:晴天時20MΩ以上、雨天時10MΩ以上 ※用紙2/2③記入	
絶縁抵抗値測定 (反転測定) (大地-赤間) 規格値:晴天時20MΩ以上、雨天時10MΩ以上 ※用紙2/2④記入	

【物理量センサ】

データ不安定やスケールオーバーchは内部抵抗値・絶縁抵抗値を測定すること ※別紙⑤記入	
圧着端子やケーブル心線に錆や酸化など異常が無いこと	

【その他】

水位センサを上下させ表示値が追従すること	
物理量データ不安定chは電源の確認を行うこと ※用紙3/3⑤記入	

◆経時変動リセット 実施 未

経時変動量警報を設定し

点検時にセンサ接続を外した場合は必ずリセットを実施すること

記録停止時刻		時	分
停止時データ	地下水位		GL-m
	手測り		GL-m
物理量データは用紙2/2の点検前後データ欄へ記入			

立上り m 孔長 m

ネットワークアドレス	#
水位記録インターバル	
(水位)6時間以上の記録時刻	
物理量記録インターバル	
(ひずみ)6時間以上の記録時刻	
データ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>
ログデータ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>

記録開始時刻		時	分
開始時データ	地下水位		GL-m
	手測り		GL-m
物理量データは用紙2/2の点検前後データ欄へ記入			

点検チェックシート(4ゲージひずみ・水位データ集録装置 NetLG-401N) 2/2

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

【点検前後データ】 ch 5以降は別紙へ ※点検後に値を合わせるためオフセットを変更した場合はオフセット欄に記入

ch	停止時データ		オフセット		開始時データ	
	物理量	生データ	変更前	変更後	物理量	生データ
1		μS				μS
2		μS				μS
3		μS				μS
4		μS				μS

水位セットアップ

センサ係数	オフセット	m	センサ深度	GL-m	地表面標高	EL.m
-------	-------	---	-------	------	-------	------

転送データ 実水位のみ 地下水位のみ 標高水位のみ 実水位&地下水位 実水位&標高水位

【接続機器】 ch 5以降は別紙へ

①傾斜計 ②荷重計 ③熱電対 ④水位計 ⑤亀裂変位計 ⑥その他 ()

ch	接続機器	型 式	製造番号	特 記
1			No.	
2			No.	
3			No.	
4			No.	

・物理量セットアップ ch 5以降は別紙へ (①歪センサ・②熱電対 K N J T)

ch	センサ タイプ		初期不平衡 (零バランス)	校正係数	入力抵抗 (Ω)	単位	計測間距離 (m)
	①or②	区間変位or熱電対種					
熱電対基準接点							
1		区 / 熱					
2		区 / 熱					
3		区 / 熱					
4		区 / 熱					

- 内部
- 外部 ch()
- 増設ユニット

①電源電圧 外部: V メイン: V サブ: V

②供給電圧 (赤-白) V ※CT-1でログイン、水位表示メニューにして測定

③絶縁抵抗値 (赤-大地) MΩ ④絶縁抵抗値(反転) (大地-赤) MΩ

備 考 別紙(ch 5以降) 有 無 警報設定用紙 有 無

点検チェックシート(4ゲージひずみ・水位データ集録装置 NetLG-401N) 警報設定

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

・水位警報設定

	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート	
				番号	宛先
警報 1	上限 / 下限	m	m		#
警報 2	上限 / 下限	m	m		#
警報 3	上限 / 下限	m	m		#
警報 4	上限 / 下限	m	m		#

・ひずみ警報設定 ※警報4は上限/下限のみ

5ch以上の警報設定は別紙記入

警報監視ch(_____) (○…対象 ×…対象外)

ch (_____)	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch (_____)	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch (_____)	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch (_____)	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

警報接点	A / B
ON 時間	

警報設定別紙 ○ 有 ○ 無

点検チェックシート(4ゲージひずみ・水位データ集録装置 NetLG-401N) 警報設定別紙

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

・ひずみ警報設定-2 ※警報4は上限/下限のみ

ch ()	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch ()	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch ()	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch ()	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 1	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 2	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 3	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 4	上 / 下	データ	データ		#	

ch ()	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 5	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 6	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 7	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 8	上 / 下	データ	データ		#	

ch ()	監視項目	警報値	ヒステリシス値	アラート		経時時間
				番号	宛先	
警報 9	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 10	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 11	上 / 下 / 経	データ	データ		#	
警報 12	上 / 下	データ	データ		#	